ひろしま

広島自治労連　2025年 4月号

発行所　広島県自治体労働組合総連合
〒730-0051　広島市中区大手町4丁目2－27中央レジデンス405号
TEL 082-243-9240／E-mail　hjrouren@urban.ne.jp
FAX 082-243-9241／ホームページ　http://urban.ne.jp/home/hjrouren/
編集・発行　広島自治労連教育宣伝部
定価　1部10円　組合員の購読料は組合費に含まれています

新規採用者のみなさん、ご就職おめでとうございます！

広島県自治体労働組合総連合（広島自治労連）
執行委員長　中石 浩美

ほっと一息つける、そんな組合でありたい

→4月2日 撮影

新規採用職員のみなさん、ご就職おめでとうございます。

みなさんはお花見をされましたか?就職したばかりでそんな余裕はない‥でしょうか。そんな中ですが、通勤途中にふと見上げた桜の美しさにほっと一息つくことがありました。忙しい毎日ですが皆さんもそんなほっとするひと時をたくさん持てることを願っています。

そして組合がみなさんにとってそんなほっと一息つける場であることも願っています。

広島自治労連には、自治体や外郭団体の職場で、正規や非正規で働く多様な仲間がいます。その中で昨年、一昨年と非正規職員の要求を大きく前進させることができました。この事は組合員のみなさんの粘り強い運動と自治体・外郭団体の職員として労働条件を整え、いい仕事がしたいという願いが実を結んだとも言えます。

組合はどんなところ?と言われれば、一人ひとりの声を集め愚痴ではなく要求にしていくところ。そして人と人をつなげるところ、学び合い語り合い楽しさを共有できる活動を続けていけるところです。

一人一人が参加することですぐには変わらないかもしれないけれど変化していける道を創っていける場所でありたいと思っています。組合に入って一緒により働きやすい職場を創っていきましょう!

戦後・被爆80年、平和の取り組みをすすめる交流集会

3月16日(日)午後、自治労連は「戦後・被爆80年、平和の取り組みをすすめる交流集会」を開催、63名が参加しました。

桜井眞吾中央執行委員長は「ノーベル平和賞は受賞したが、石破首相は受賞に逆らうような肩透かしの政治を行っている。今日の交流集会で戦後・被爆80年にふさわしい意思統一を図ろう」とあいさつしました。

続いて、奈良女子大学名誉教授・自治体問題研究所理事長の中山徹さんが「戦争できる国づくりと地域・自治体～自治体労働者は何をなすべきか」のテーマでお話しました。「2015年の安保法制以降、戦時体制に復帰し、ゴールなき破滅への道を進んでいる。自治体の役割は国の施策から地域、市民生活を守ること。今こそ自治労連の出番だ」と語りました。その後グループ討論の場で、今夏に向けた思いを出し合いました。

広島自治労連は交流集会を踏まえ、全組合員が平和の取り組みに参加することを丁寧に呼びかけていきます。

第33回 非正規ではたらくなかまの全国交流集会in広島

3.魅力的なグッズと分科会がみなさんを待ってます!

6/7(土)～8(日)開催

貧困と格差のない社会の実現にむけて『被爆80年のヒロシマから声をあげよう!』をテーマに広島の歌声や核兵器廃絶を目指したヒロシマの証言を聴くことができるチャンスです!

核なき世界、格差のない社会への願いをこめたグッズ販売、広島で開催だからこそ体験できる魅力的な分科会も企画しています。

非正規労働者の働き方を考えるきっかけとなり、誰もが働きやすい社会となるよう、今こそ全国から集まり互いに交流し、明日への力にしていきましょう。

みなさんの参加とご協力をお願いいたします。

魅力的なグッズをぜひゲットしてください♪

憲法14条 Tシャツ

胸に「14（法の下の平等）」のエンブレム、背中に「黒い雨」裁判の岡久原告団長による「憲法14条の条文」をプリントしたオリジナルTシャツ（綿100%）です。黒・白2色展開★

140～160	1,400円
S～XL・WM・WL	1,500円
2XL以上	1,700円

サイズ	140	150	160	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL	5XL
着丈	56	60	63	66	70	74	78	82	84	84	84
身幅	40	43	46	49	52	55	58	61	64	67	70
袖丈	16	17	18	19	20	22	24	26	26	26	26

140～160はこどもサイズ、S～5XLは男性サイズです。
★製造の関係で130以下のサイズはなくなりました。

サイズ	WM	WL
着丈	61	64
身幅	43	46
袖丈	16	17

WMとWLは女性向けで、首リブが細く、襟ぐりが広めになっています。

核なき世界♫トートバッグ

3/10　公務労組連
中国人事院交渉報告集会

3/13　春闘勝利！
県民集会

25春闘！
官民共闘

3/13　全医労
街頭署名

3/18　郵政ユニオン時限
ストライキ支援行動

第96回広島県中央メーデー
＊5月1日（木）
10時　平和公園噴水前から
ハノーバー庭園までデモ行進
＊11時～12時　ハノーバー庭園
までメーデー行事
＊単組でプラカードコンテ
ストに参加しよう

5・3ヒロシマ憲法集会
＊5月3日（土）13:30～16:00
＊県民文化センターホール
＊第1部：歌や音楽を楽しもう
第2部：講演会
「非道の時代の平和論」
講師　藤原辰史さん（京都大学教授）
＊参加費800円（組合が負担します）

広島自治労連連続学習会
「聞いて 知って 私たちの仕事」開催！
第7回 ♪ 庄原市・三次市の地域性と課題

3月19日（水）広島自治労連からオンライン併用で、連続学習会「聞いて、知って、私たちの仕事」の第7回を開催し、26名の参加がありました。

庄原市職労からは谷山執行委員長が、まず近畿以西で最大の面積を誇る庄原市の概況を紹介しました。

続いて、現在、国の誤った政策により、農業や建設業で稼げなくなり、それが出生数の大きな低下や高齢化率の上昇につながっていること、そして、それを打開する策を見いだせない状況を、財政分析も含めて説明しました。医療問題では、病院数が少ないことに加え、病院に行く交通機関が乏しく、命と暮らしが脅かされている課題は深刻です。

庄原市職員労働組合
谷山執行委員長

谷山執行委員長はユーモアを交えて話しましたが、廃線の検討がされている芸備線の問題も含めて、中山間地にある自治体の深刻な状況を語りました。

みよし市役所労働組合の塚本書記長は、三次市役所の健康企画係長として向き合った新型コロナウイルスとの闘いについてを聞きました。

２０２０年４月の赴任直後に、三次市内で初の感染者が出た直後に起きた、県内初の集団感染をめぐる騒動に対応しなければなりませんでした。

医療検査体制の整備やウクチン接種の実施の徹底等、５類に移行するまでの３年間、心身ともに追い込まれながらも取り組み続けた姿には大変頭が下がる思いでした。

みよし市役所労働組合
塚本書記長

そのなかで、地域コミュニティーが根付いていることで救われることもあり、改めて、行政の住民福祉の取り組みと地域住民の関係性を考えることができました。

今回は県北の２つの労組の仲間から、地域性がうみだす厳しい現状や、コロナとの闘いを学びあい、県本部としての運動を考える場となりました。

広島の復興と建築

3月30日（日）、広島自治労連も主催団体の1つとして、原爆資料館東館地下で学習会「広島の復興と建築」を開催、広島市立中央図書館の移転について考える市民を中心に60名が参加しました。

丹下健三さんの大「平和記念公園」構想と図書館

開会あいさつに続き、主催側の藤川晴美さんが「復興の歴史が刻まれた中央公園にある図書館の今」と題して、丹下健三さんの大「平和記念公園」構想や中央公園に建設された児童文化会館（１９４８年）、こども図書館（１９８０年）等について説明しました。

「平和の軸線」における「平和をうみだす工場」とは

学習会では広島市でご活躍の建築家が「戦後の広島の建築」と題して話しました。

講師は、戦後復興における広島の建築物として、①世界平和記念聖堂、②平和記念資料館、③基町高層アパートを挙げ、各建築家の視点や建築物のデザインの特徴を紹介するなかで、そこに共通することは「平和の軸線」であり、建築物は「平和を生みだす工場」として都市計画的に作られた、と述べました。

また、講師は「違和感から都市・建築を考える」をテーマに、日常で何気なく見ている建築物が、実は過剰であったり、美意識が欠如している例を展示し、行政も民間も建築することの意識をどう持つべきか、考えるべきではないかと指摘しました。

被爆80年の年に、新たな視点で学ぶ場となりました。

●　府中町留守家庭児童会指導員労働組合　定期総会　●

3月17日（月）午前、府中町留守家庭児童会労組は安芸府中商工センターで定期総会を行いました。

2024年度の活動報告、会計報告を行い、次年度役員体制については今後互選で決めることを確認しました。

また、12月議会で放課後児童クラブの民営化や有料化について町議が質問したことから、広島市留守家庭労組の大内執行委員を講師に、公設公営無料の大切さを学習しました。

新年度には民営化・有料化反対の項目を入れた要求書を提出するよう準備を進めます。

■ 新役員体制 ■
執行委員長　森下 和美
書　　記　森本 信子
会　　計　谷 由起子

毎日のお仕事おつかれさまです。
広島自治労連には一人でも加入できる労働組合「**広島自治体関連一般労働組合**」があります。悩んでいるかた、困っているかた、迷っているかた、「**あきらめず、ご連絡ください。心の声をだしてみませんか？**」

広島自治体関連一般労組
連絡先TEL　082-243-9240
email　hjrouren@urban.ne.jp